

2019年6月17日

各 位

会 社 名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 長坂 一
(コード番号：5301 東証第1部)
問合せ先 経営企画室長 佐藤 維之
(TEL. 03-3746-5228)

炭素黒鉛製品メーカーCOBEX HoldCo GmbHの株式取得に関するお知らせ

当社は、本日臨時取締役会を開催し、ドイツの炭素黒鉛製品メーカーである COBEX HoldCo GmbH（以下、「COBEX 社」）の全株式を取得し子会社化すること（以下、「本件」）について決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式取得の理由

当社は、2019年2月に公表した3ヵ年中期経営計画「T-2021」におきまして、今後の業容拡大、収益性向上に資する戦略投資案件を積極的に検討する方針を掲げております。

COBEX 社は、アルミ精錬用のカソード、一貫製鉄所の主要設備である高炉の内貼りに使われるライニング（高炉用ブロック）、金属シリコンなどの精錬に使われる炭素電極の3分野において世界有数の市場シェアを有しております。

主力のアルミ精錬用カソード事業が対面するアルミニウム市場は、自動車や航空機など輸送機器分野における軽量化ニーズ、建材分野における都市化進展によるアルミ使用量の増加、飲料容器のアルミ化、エレクトロニクス分野における銅の代替需要等を背景に安定的な成長が見込まれており、アルミ精錬用のカソード需要も安定的に伸長する見通しです。

世界の粗鋼生産量は当面横ばいか若干の上昇が見込まれています。高炉用ブロックの需要は鉄鋼市場におけるプロジェクトの動向に依存する側面はありますが、需要の約9割は巻き替え（更新）によるものであり、安定した需要が見込まれます。また、金属シリコンの市場規模は大きくないものの、堅調な成長が予想されており、炭素電極の需要も底堅く推移するものと予想されています。

COBEX 社は、ポーランドの2工場におけるコスト競争力や、高機能・高品質の黒鉛化カソードや高炉用ブロックの生産に強みを持ち、優良顧客との長期に亘る取引関係をベースに強固な事業基盤を築いております。

当社は、本件により、鉄を凌ぐ成長が期待されるアルミニウム関連事業はじめ上記3事業の世界市場にリーディングプレーヤーとして参入を果たすこととなります。COBEX 社を当社の7番目の事業として取り込むことにより、当社の規模拡大・収益力の向上・安定化のみならず、事業ポートフォリオの多角化や欧州事業の強化（東欧における生産拠点の確保）を図ることができ、ひいては当社の更なる企業価値向上につながると考えております。

2. 資金調達方法

本件株式取得に係る資金については、安定的な流動性確保と財務の健全性維持を考慮した資金調達を行う方針です。具体的には、手元資金及びブリッジローンにより調達した後、社債発行や金融機関からの借入に加えまして、ハイブリッドファイナンス等による資本性資金の調達も検討しております。

3. 異動する子会社（COBEX 社）の概要（2019年6月17日時点）

(1)	名 称	COBEX HoldCo GmbH		
(2)	所 在 地	Gustav-Stresemann-Ring 12-16, 65189 Wiesbaden, Germany		
(3)	代表者の役職・氏名	Frank Goede, Managing Director Andrzej Hotlos, Managing Director		
(4)	事 業 内 容	アルミ精錬用カソード、高炉用ブロック、炭素電極等の製造・販売・研究開発		
(5)	資 本 金	25,000 ユーロ		
(6)	設 立 年 月 日	2016年9月10日		
(7)	大株主及び持株比率	Sofian MidCo S.à r.l. (100.0%)		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はございません。	
		人 的 関 係	記載すべき人的関係はございません。	
		取 引 関 係	記載すべき取引関係はございません。	
(9)	当該会社グループの最近の連結経営成績及び財政状態（単位：百万ユーロ）			
	決算期※ ¹	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期※ ³
	連結純資産	—	—	94.3 (120億円)
	連結総資産	—	—	314.8 (400億円)
	連結売上高	—	—	234.5 (298億円)
	連結EBITDA※ ²	—	—	75.7 (96億円)
	連結営業利益※ ²	—	—	70.2 (89億円)
	親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	15.0 (19億円)

※¹ 2016年12月期と2017年12月期の数値については、先方の意向により記載を省略しております。

※² 連結EBITDA、連結営業利益は、一時費用控除前の数値です。

※³ 換算レートとして1ユーロ=127.00円（三菱UFJ銀行が公表する2018年12月31日における最終の対顧客電信為替相場の仲値）で算出しております。

4. 株式取得の相手先の概要

(1)	名称	Sofian MidCo S.à r.l.		
(2)	所在地	2C rue Albert Borschette, L-1246 Luxembourg		
(3)	設立根拠等	ルクセンブルグ法に基づく設立		
(4)	組成目的	ルクセンブルグ、及びその他の国の企業・事業に対する持分の取得、保有および処分、ならびにそれらの運営、管理および発展		
(5)	組成日	2017年6月27日		
(6)	出資の総額※ ¹	—		
(7)	出資者・出資比率 ・出資者の概要	Sofian LuxCo SARL 及び Triton Luxembourg II GP Sofian S.C.A. なお、その他の情報は先方の要請により非公表とさせていただきます。		
(8)	業務執行組合員の概要	名 称	Triton Luxembourg II GP Sofian S.C.A.	
		所 在 地	2C rue Albert Borschette, L-1246 Luxembourg	
		代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Triton Luxembourg II GP	
		事 業 内 容	投資運用業	
		資 本 金	40,354.90 ユーロ	
(9)	国内代理人の概要	該当事項はございません。		
(10)	当社と当該 ファンドとの間の関係	当 社 と 当 該 フ ァ ン ド	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はございません。	

	との間の関係	
	当社と業務執行組合員との間の関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はございません。
	当社と国内代理人との間の関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はございません。

※¹ 先方の要請により非公表とさせていただきます。

5. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権所有割合: 0.0%)
(2) 取得株式数	25,000株 (議決権の数: 25,000個)
(3) 取得価額※ ¹	約1,000億円
(4) 異動後の所有株式数	25,000株 (議決権の数: 25,000個) (議決権所有割合: 100.0%)

※¹ 取得価額は、株式取得の対価に加え、ネット有利子負債の額を含みます。また、取得価額は株式譲渡契約に定める価格調整を実施した金額となる予定です。換算レートとして1ユーロ=122.28円（三菱UFJ銀行が公表する2019年6月14日における最終の対顧客電信為替相場の仲値）で算出しております。

6. 日程

(1) 契約締結日	2019年6月17日
(2) 株式取得完了日	2019年7月下旬見込み

7. 今後の見通し

本件株式取得が当社の2019年12月期連結業績に与える影響については現在精査中であり、今後業績予想に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上